

方丈

方丈は、元々は寺の住職の住居でした。 シンプルな建築であり、唐門の豪華さとは対照的です。今日では、方丈は儀式や一般向けの座禅のワークショップに使われています。

方丈は、本堂として使用されていた京都の般若三昧院から 1940 年に建長寺に移築されました。訪問者は建物のベランダを散策できます。奥の庭園を眺めるのに絶好の場所です。